

事務事業名		大船渡地方農業振興協議会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目	
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興					
	基本事業名	01 農業経営の安定化					
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和51 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度 ~ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		会計 01 款 06 項 01 目 02 事業 06	
所属	部課名	農林水産部 農林課					
	係名	農政係	電話 0192-27-3111 内線 7121				
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・大船渡地方農業振興協議会では、地域の自然的、社会的諸条件を生かした収益性の高い農業経営と地域農業振興の確立をめざし、構成団体による検討協議、意思統一、意見交換及び研修等を行っている。 ・構成団体は、気仙管内の市町、農業委員会、農協、東南部農業共済組合、岩手県農業研究センター、沿岸広域振興局大船渡農林振興センター、大船渡農業改良普及センター。 ・当市は、構成団体として、協議会が主催する農業振興に関する事業(会議・研修会等)に参画するとともに、協議会に対し負担金を納入している。 ・事業費は、協議会への負担金と協議会が主催する研修等への旅費として支出される。				全体計画(※期間限定複数年度のみ)			
				総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金	
					財源内訳	都道府県支出金	
					人件費	地方債	
						その他	
						一般財源	
					事業費計(A)	0	
					正規職員従事人数		
					延べ業務時間		
					人件費計(B)	0	
					トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) ・協議会が主催する総会、幹事会、各部会、事業等への参画 今年度計画(今年度に計画している主な活動) ・協議会が主催する総会、幹事会、各部会、事業等への参画 ・負担金の支出	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 総会・幹事会・事務局会議開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 専門部会開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 総会・幹事会・事務局会議開催回数	回	イ 専門部会開催回数	回	ウ	
名称	単位								
ア 総会・幹事会・事務局会議開催回数	回								
イ 専門部会開催回数	回								
ウ									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 (直接の対象)大船渡地方農業振興協議会 (間接の対象)市内の農業者	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ 協議会の構成団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>キ 協議会の一般会計決算額(歳出)</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>ク 市内農家戸数</td> <td>戸</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	カ 協議会の構成団体数	団体	キ 協議会の一般会計決算額(歳出)	千円	ク 市内農家戸数	戸
名称	単位								
カ 協議会の構成団体数	団体								
キ 協議会の一般会計決算額(歳出)	千円								
ク 市内農家戸数	戸								
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・負担金の支出等により、大船渡地方農業振興協議会事業を活性化させ、市内農業者の技術力や経営力等を向上させる。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サ 研修会・支援等の実施回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>シ 農業振興大会参加人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	サ 研修会・支援等の実施回数	回	シ 農業振興大会参加人数	人	ス	
名称	単位								
サ 研修会・支援等の実施回数	回								
シ 農業振興大会参加人数	人								
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) ・安定して農業を営む									

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	0	279	288	288	288	288
		事業費計(A)	千円	0	279	288	288	288	288
	人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7	7	7	7
		延べ業務時間	時間	120	120	120	120	120	120
		人件費計(B)	千円	480	480	480	480	480	480
		トータルコスト(A)+(B)	千円	480	759	768	768	768	768
⑤活動指標	ア	回	7	8	8	8	8	8	
	イ	回	14	13	13	13	13	13	
	ウ								
⑥対象指標	カ	団体	16	16	16	16	16	16	
	キ	千円	1017	1238	2248	2248	2248	2248	
	ク	戸	1247	1247	1247	1247	1247	1247	
⑦成果指標	サ	回	70	60	60	60	60	60	
	シ	人	170	180	180	180	180	180	
	ス								

事務事業ID	493	事務事業名	大船渡地方農業振興協議会参画事業
--------	-----	-------	------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	・昭和51年8月に、地域の自然的、社会的諸条件を生かした収益性の高い農業経営と地域農業振興の確立をめざし、設立された。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	・高度経済成長期において他産業への労働力の流出によって、農業従事者の減少と高齢化が進んでいる。 ・米を始めとする国による生産調整対策が行われている。 ・農畜産物の輸入自由化により、低価格の農畜産物が輸入され市場競争に勝ち残ることが困難になってきている。 ・これらを通じて農業に対する意欲が減退し、耕作放棄地の増加が著しく進んでいる。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・特になし。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ ・協議会は管内の市町、農業委員会、農協、農林振興センター、農業改良普及センター等の農業関係団体・機関で構成される。検討協議、意思統一、意見交換、研修等とおし、管内及び市の農業振興に資する事業であり、政策体系と結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ ・協議会は農業関係の公的機関及び農業関係団体等で組織されている。当市は協議会の構成団体として、協議会の事業等を円滑に推進するための一定の役割を担っており、関与は妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ ・対象である大船渡地方農業振興協議会の事業を活性化させ、市内農業者の技術力や経営力等を向上させるための事業であり、対象・意図は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ ・継続して協議会事業等に参画することにより、当市農業の振興を図ることが可能である。引き続き事業を継続し、成果の維持を図る必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ ・当市は協議会の構成団体として、負担金の納入等一定の役割を担っており、協議会が存続する限り事業の廃止・休止はできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 管内レベルで農業振興を協議する協議会は外にない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・事業費は、協議会への負担金及び協議会事業に係る旅費のみであり、削減の余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・農政係全員が協議会の各部会メンバーになっており、それぞれが部会の会議に出席する。会議出席が人件費の主な部分であり、現状では削減できない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ ・受益者負担は生じない 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">① 目的妥当性</td> <td style="width:10%; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="width:10%; text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>今後とも協議会の機能を活用し、地域の自然的、社会的諸条件を生かした収益性の高い農業経営と地域農業振興の確立を目指す。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>引き続き協議会へ参画することにより、事業の維持を図り、収益性の高い農業経営と地域農業振興の確立を目指す。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	農林課長	
---------------	-------	------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">① 目的妥当性</td> <td style="width:10%; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="width:10%; text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>東日本大震災により負担金は免除され、支出しなかった。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>現状どおり継続して事業を実施する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
